

演習ミクロ経済学Ⅰ 第4回*

2017年5月10日

支出最小化

- 支出最小化問題を考えるときには、目的関数の符号を逆にしてラグランジュ関数を作る。

$$\begin{aligned} \min_{\mathbf{x} \in \mathbb{R}_+^n} \mathbf{p}\mathbf{x} \\ \text{s.t. } u(\mathbf{x}) \geq u \end{aligned}$$

- ラグランジュ関数：

$$L = -\mathbf{p}\mathbf{x} - \lambda(u - u(\mathbf{x}))$$

支出関数の性質

効用関数 $u: \mathbb{R}_+^n \rightarrow \mathbb{R}$ が連続で厳密な増加関数だとする。このとき、支出関数 $e(\mathbf{p}, u)$ は以下の性質を満たす。

- (1) $u \in \min \mathcal{U} \Rightarrow e(\mathbf{p}, u) = 0$
- (2) $\mathbb{R}_{++}^n \times \mathcal{U}$ で連続
- (3) $\mathbf{p} \gg 0$ を所与として、 u について厳密に増加で上に非有界
- (4) \mathbf{p} について非減少
- (5) \mathbf{p} について1次同次
- (6) \mathbf{p} について凹関数
- (7) u が狭義準凹なら、 $e(\mathbf{p}, u)$ は $\mathbf{p}^0 \gg 0$ となる (\mathbf{p}^0, u) において \mathbf{p} について微分可能で、

$$\frac{\partial e(\mathbf{p}^0, u)}{\partial p_i} = x_i^h(\mathbf{p}^0, u^0) \text{ for all } i$$

* 講義ホームページ：http://k-kumashiro.github.io/website/KobeU_microex2017.html

問題

問題 1. 効用関数 $u(x_1, x_2) = \sqrt{x_1} + \sqrt{x_2}$ を持つ消費者について以下の問いに答えなさい.

- (1) 補償需要関数を求めなさい. その際, 解が内点になることをチェックすること.
- (2) 支出関数を求めなさい.

問題 2.

- (a) 支出関数の性質 (5) と (6) を証明しなさい.
- (b) 問題 1 で得られた支出関数について, 性質 (5) が成り立つことを確認しなさい.